

B107:カードシャッフル



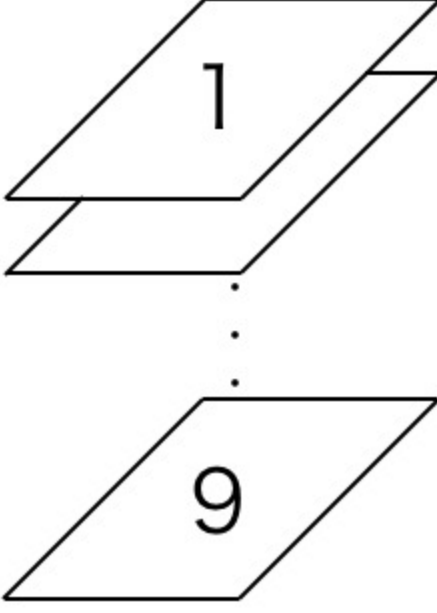
あなたは、 N 枚のカードをシャッフルするプログラムを実装することにしました。

N 枚のカードにはそれぞれ 1 から N までの整数が 1 つ、重複なく書いてあります。これらのカードは最初、整数 i ($1 \leq i \leq N$) が書かれているカードは上から i 番目に並んでいます。つまり、 1 が書かれたカードが一番上に、 2 が書かれたカードが上から二番目に、...、 N が書かれたカードが一番下になるように重ねられています。

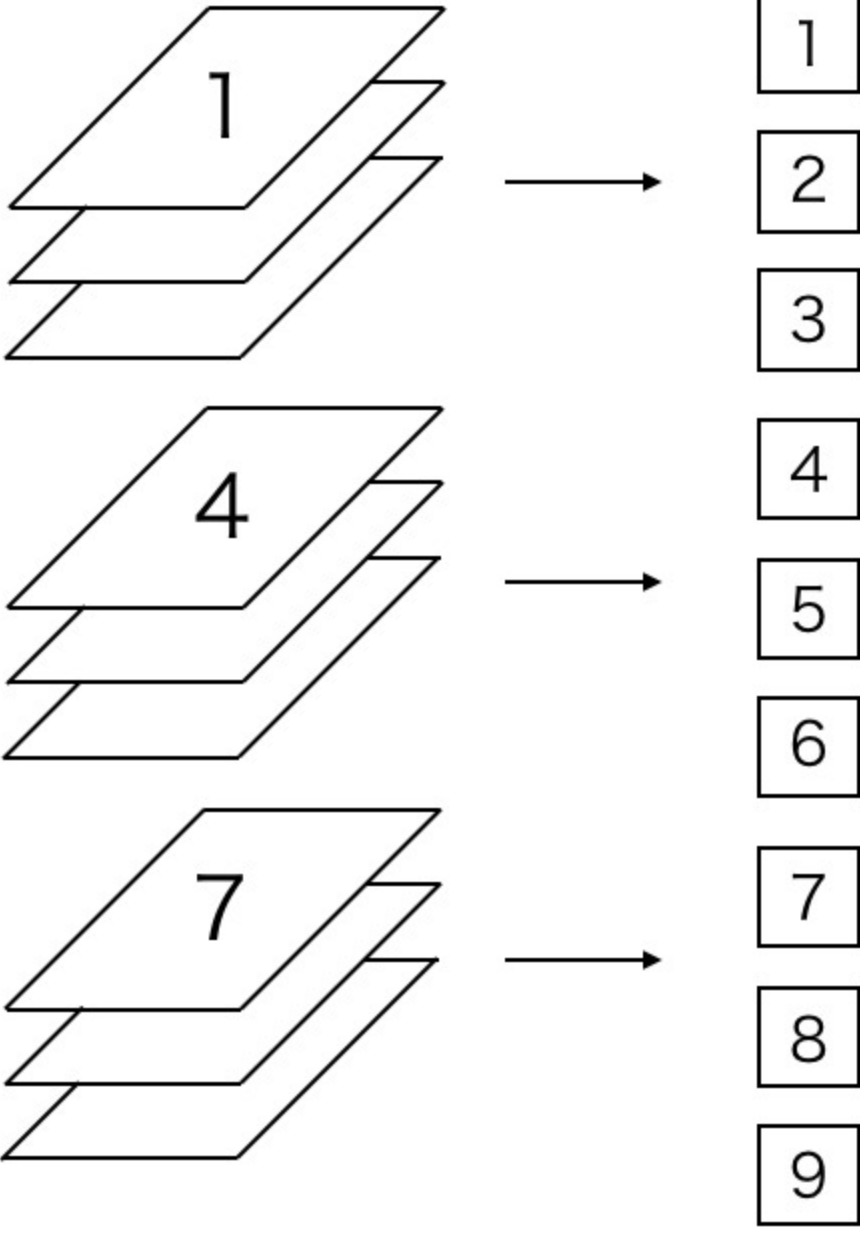
今回は以下の方法でカードをシャッフルをします。重ねられたカードを上から M 枚ごとのセットに分けます。ただし、一番下のセットが M 枚未満の場合は M 枚未満のまま、 1 つのセットとします。上から i 番目 ($1 \leq i \leq M$) のセットが下から i 番目のセットにくるように並び替えます。すなわち、それぞれのセットに分けたあと、一番上のセットが一番下、上から二番目のセットが下から二番目、...、一番下のセットが一番上、になるように並び替えます。

この操作を 1 回のシャッフルとします。もう一度シャッフルする際は、前回のシャッフルされた状態から同じ動作を繰り返します。 K 回シャッフルしたあとのカードの順番を出力して下さい。

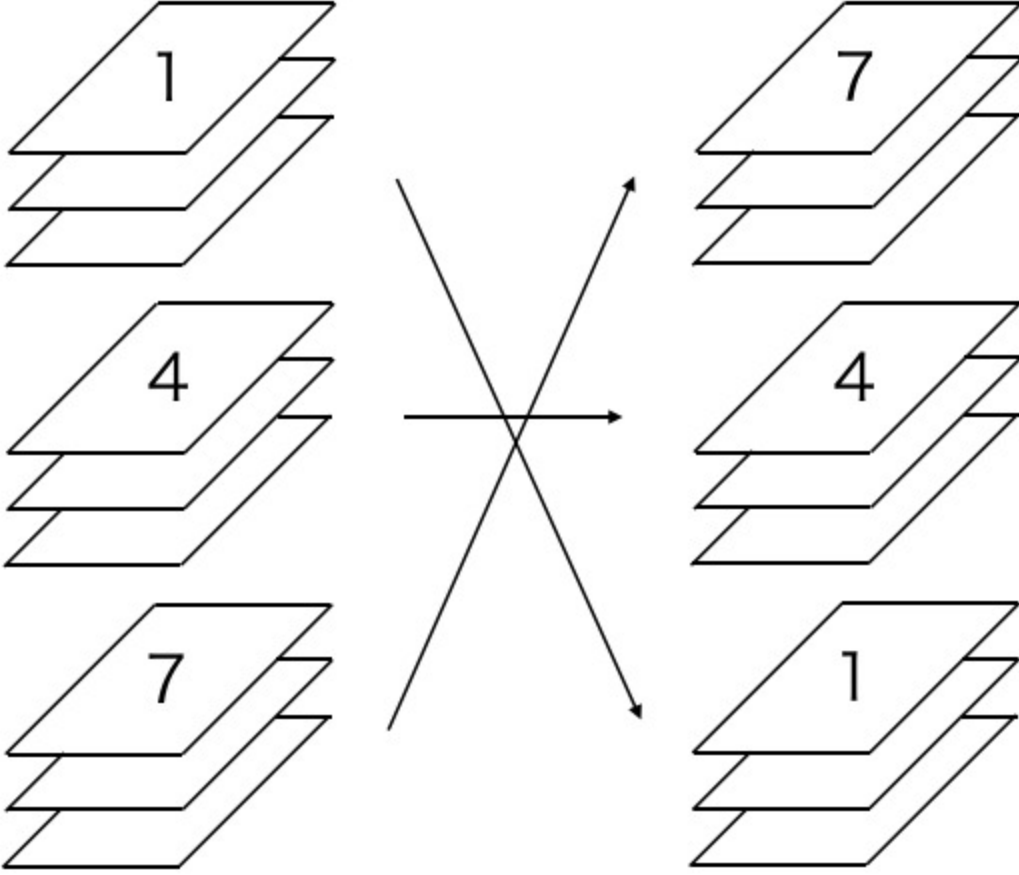
入力例 1 は以下のようになります。
 $N = 9$ なので、カードは 9 枚あります。



$M = 3$ なので、 3 枚ごとのセットに分けます。



各セットを上記の方法で並び変えます。
今回は $K = 1$ なので、シャッフルは終了です。



🚩 評価ポイント

10回のテストケースで、正答率、実行速度、メモリ消費量をはかり得点が決まります。

より早い解答時間で提出したほうが得点が高くなります。

- 複数のテストケースで正しい出力がされるか評価 (+50点)
- 解答までの速さ評価 (+50点)

🟡 入力される値

入力は以下のフォーマットで与えられます。

`N M K`

- カードの枚数を表す整数 N 、 1 セットあたりの枚数を表す整数 M 、シャッフルの回数を表す整数 K がこの順に半角スペース区切りで与えられます。
- 入力は 1 行となり、末尾に改行が 1 つ入ります。

それぞれの値は文字列で標準入力から渡されます。標準入力からの値取得方法はこちらをご確認ください [🔗](#)

🟢 期待する出力

K 回シャッフルした後のカードを上から順に以下の形式で出力してください。

```
c_1
c_2
...
c_N
```

- 期待する出力は N 行からなります。
- i 行目 ($1 \leq i \leq N$) にはそれぞれシャッフルした後の上から i 番目のカードの数字を表す c_i を出力して下さい。
- すべて整数で出力してください。
- 出力最終行の末尾に改行を入れ、余計な文字、空行を含んではいけません。

✅ 条件

すべてのテストケースにおいて、以下の条件をみます。

- $2 \leq N \leq 1,000$
- $1 \leq M \leq 10$
- $1 \leq K \leq 10$

入力例1

`9 3 1`

出力例1

```
7
8
9
4
5
6
1
2
3
```

入力例2

`10 3 2`

出力例2

```
3
6
1
2
9
4
5
10
7
8
```